

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 2 年 3 月 18 日

事業所名 ムリーほっと

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0		
	②	職員の配置数は適切である	3	2		・適切です。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	1	4		・身体介助が必要な方が来所した場合取り付けます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	1		・整理整頓を行う。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	2	2		・児童ミーティングを行っています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	2		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	2		・ホームページにて公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3		・第三者評価は行っていません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	1		・定期的に行っています。
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	1		・児童ミーティングで話し合い、スタッフ間でガイドラインを読むように促しています。

適切な支援の提供	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	2		・プログラム会議を行っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	1		・プログラム会議にて固定化しないように工夫していきます。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成している	5	0			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	0	5		・行う時間調整が難しいため、ノートでの共有を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2			
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0			
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0			
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0		
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4			
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている					
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている					
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	2			
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	1			
㉗		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1			
㉘		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	3			

	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	3		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0	4		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	0		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0		
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	1		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3		・夏祭りの際に地域住民に声をかけています。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	2	
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	2		
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	3	2		・児童ミーティングで行っています。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	1		・保護者の方に対応を伺っています。

対応	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0		
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0		
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	1		・契約時に説明を行っています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 2 年 3 月 18 日

事業所名 メリーほっと 保護者等数（児童数） 23 回収数 21 割合 91 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	2	0	2	・もう少し広くても良いかもしれませんね。	・規定通りのスペースにはなっています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	1	0	1	・児童10人に対し4名位スタッフがいるといいかと思えます。	・子どもに対しての必要な配置数になっています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	1	0	4		・現在身体介護が必要な方がいらっしゃらないので、階段ですが、来所した場合、取り付け型スロープを用意します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19	0	0	2		・環境を整えています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	20	1	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	1	0	3	・苦手とする事を具体的に課題をつくり、それに沿って必要な支援がされています。	・具体的にプランを立て、ガイドラインに沿って支援を行っています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19	1	0	1	・具体的に支援目標をつくっていただいて、毎回支援していただいています。	・⑥同様に支援を行っています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	0	1	2	・外に外出したりなど様々なことをして頂いています。 ・細かく考えて下さっています。 ・多角的な視点で活動を変えられていて、繰り返しもあり、とても良いと思います。	・お子様たちにあきがこない様、日々違ったプログラムの提供を心がけています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	5	11	・分かりません。・公園へ行った時にあるかもしれません。	・今後そういった交流が出来るよう計画していきます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	2	0	0	・契約の際に説明をうけました。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	18	2	0	1	・きちんと説明をうけました。	・契約時に行っています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	11	6	2	2	・⑩⑪⑫ペアレントはないですが、連絡帳や送迎の際に聞いたり、保護者会の様な機会を設けて頂き、他の保護者の方と顔合わせすることもあります。	・ご希望のある方は、お問い合わせ下さい。

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	2	0	0	・困った時など相談させて頂き助言してもらっています。 ・日頃、毎日の事を教えて下さって助かっています。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	2	2	0	・帰りの送迎時などに日頃の様子など話したり助言頂いています。 ・親身になってお話をしてくれます。	・今年度より順次面談の機会をもうけさせて頂いております。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	2	2	4	・感謝祭やイベント(夏祭り)で少し機会があります。	・年2回、保護者会を行っております。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	0	1	1	・連絡帳に記載するスペースがあり、困った事気になる事を記入すると、その日のうちにアドバイスを頂いております。 ・とても素晴らしい先生方です。 ・いつもすぐ対応して下さい、どんな様子が教えて頂き、ありがとうございます。	・連絡帳や送迎の際に対応させて頂いたり、ご希望の方には面談の場をもうけております。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1	0	0	・連絡帳でのやりとりや帰りの送迎の際に話をする時間があります。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18	0	0	3	・いつも楽しみに読んでいます。	・ホームページに記載されております。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	19	0	0	2		・鍵付の棚に収納しております。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	18	0	1	2	・訓練に関しては分かりません。 ・やっていると伺いました。	・半年に1回行っております。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	2	0	4	・やっていると伺いました。	・㉑と同じ。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	21	0	0	0	・とってもニコニコしています。嫌がる様子もありません。 ・いつも笑顔で行き笑顔で帰ってきます。 ・曜日が分かるようになり、朝行くことを確認して楽しみにしています。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	21	0	0	0	・悩みなどを相談しやすく、また直ぐにアドバイスをいただけるので、とても助かっています。 ・とても満足です。いつもありがとうございます。 ・メリーほっとを利用して頂く事ができとても感謝です。 ・いつもありがとうございます。 ・活動も勿論、送迎時間の変更をこちらの都合で対応をお願いする時も、受け入れてくださり助かります。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」より事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。